

特別支援教育	単位数 時間数	2単位 22.5時間																																																
[教員]： 松原 勝己																																																		
【 授業概要 】 特別な教育的ニーズを有する子どもに対して、適切な支援が求められています。本科目では、特別支援教育の意義、対象となる障害に関する基礎的な知識、理解、教育の現状について学びます。																																																		
【 到達目標 】 1. 【知識・理解】 特別支援教育の理念と概念を理解し、高度な知識と技能を身につけることができる。 2. 【思考・判断・表現】 支援者としての考えと役割を理解し、自分なりの保育者観を持って、問題や課題に向き合い、判断、表現することができる。 3. 【技能】 幼児児童生徒一人ひとりの考え方、学び方などの多様性を理解し、支援方法を具体的に示すことができる。 4. 【関心・意欲・態度】 連携の視点や方法を知り、様々なケースに対応できる柔軟さとコミュニケーション能力を身につけることができる。																																																		
【 成績評価と割合 】 方法：授業毎の振り返り・レポート・筆記試験・自己評価 項目と割合：受講態度（10%）レポート（20%）自己評価（10%）筆記試験（60%）の合計（100%）で評価します。 その他：3分1以上欠席した学生には定期テスト受験資格がありません。																																																		
【 内容 】 <table> <tr> <td>第1週： 特別支援教育の現状</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td>第2週： 視覚障害児の理解</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td>第3週： 聴覚障害児・言語障害児の理解</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td>第4週： 知的障害児の理解</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td>第5週： 肢体不自由児の理解</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td>第6週： 病弱児の理解病弱の理解</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td>第7週： 重複障害児の理解</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td>第8週： LD児の理解</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td>第9週： ADHD児の理解</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td>第10週： 自閉スペクトラム症児の理解</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td>第11週： 情緒障害児の理解</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td>第12週： その他特別な配慮を要する子どもの理解</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td>第13週： 特別支援学校の教育の実際</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td>第14週： 特別支援学級の教育の実際</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td>第15週： 通級による指導や通常の学級に於ける特別支援教育の実際</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td colspan="2"></td><td>22.5時間</td></tr> </table>			第1週： 特別支援教育の現状	1.5時間	実務家	第2週： 視覚障害児の理解	1.5時間	実務家	第3週： 聴覚障害児・言語障害児の理解	1.5時間	実務家	第4週： 知的障害児の理解	1.5時間	実務家	第5週： 肢体不自由児の理解	1.5時間	実務家	第6週： 病弱児の理解病弱の理解	1.5時間	実務家	第7週： 重複障害児の理解	1.5時間	実務家	第8週： LD児の理解	1.5時間	実務家	第9週： ADHD児の理解	1.5時間	実務家	第10週： 自閉スペクトラム症児の理解	1.5時間	実務家	第11週： 情緒障害児の理解	1.5時間	実務家	第12週： その他特別な配慮を要する子どもの理解	1.5時間	実務家	第13週： 特別支援学校の教育の実際	1.5時間	実務家	第14週： 特別支援学級の教育の実際	1.5時間	実務家	第15週： 通級による指導や通常の学級に於ける特別支援教育の実際	1.5時間	実務家			22.5時間
第1週： 特別支援教育の現状	1.5時間	実務家																																																
第2週： 視覚障害児の理解	1.5時間	実務家																																																
第3週： 聴覚障害児・言語障害児の理解	1.5時間	実務家																																																
第4週： 知的障害児の理解	1.5時間	実務家																																																
第5週： 肢体不自由児の理解	1.5時間	実務家																																																
第6週： 病弱児の理解病弱の理解	1.5時間	実務家																																																
第7週： 重複障害児の理解	1.5時間	実務家																																																
第8週： LD児の理解	1.5時間	実務家																																																
第9週： ADHD児の理解	1.5時間	実務家																																																
第10週： 自閉スペクトラム症児の理解	1.5時間	実務家																																																
第11週： 情緒障害児の理解	1.5時間	実務家																																																
第12週： その他特別な配慮を要する子どもの理解	1.5時間	実務家																																																
第13週： 特別支援学校の教育の実際	1.5時間	実務家																																																
第14週： 特別支援学級の教育の実際	1.5時間	実務家																																																
第15週： 通級による指導や通常の学級に於ける特別支援教育の実際	1.5時間	実務家																																																
		22.5時間																																																

特別支援教育研究	単位数 時間数	2単位 22.5時間																																																
[教員]： 松原 勝己																																																		
【 授業概要 】 特別支援教育研究は、特別支援教育や実習での学びを踏まえ、一人ひとりの子どもの教育的ニーズを確かめ、そのニーズに沿う保育・教育を展開していくための考え方や手立てについて学びます。																																																		
【 到達目標 】 1. 【知識・理解】 特別支援教育の理念と概念を理解し、高度な知識と技能を身に付けることができる。 2. 【思考・判断・表現】 一人ひとりの教育的ニーズを把握し、そのニーズに合った保育・教育について考える。 3. 【技能】 子どもの発達や障害特性のアセスメントについて学び、保育・教育に活用することができる。 4. 【関心・意欲・態度】 子どもの発達や教育的ニーズに対する支援についてまとめたり、発表したりすることができる。																																																		
【 成績評価と割合 】 ・授業の参加意欲・受講態度 10点。 ・自己評価 10点。 ・レポート 20点。 ・筆記試験 60点。																																																		
【 内容 】 <table> <tr> <td>第1週： 講義のオリエンテーション</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td>第2週： 「特別支援教育」について考える。</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td>第3週： 乳幼児期から児童期の発達とアセスメントについて(1)</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td>第4週： 乳幼児期から児童期の発達とアセスメントについて(2)</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td>第5週： 自閉症スペクトラムへ児の支援について学ぶ</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td>第6週： 学習障害(LD)児への支援について学ぶ</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td>第7週： ADHD児への支援について学ぶ</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td>第8週： その他特別な配慮を要する子どもへの支援について学ぶ</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td>第9週： 支援の実際について(認知面・身体面へのアプローチ)</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td>第10週： 個別の支援計画と個別の指導計画について</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td>第11週： 家庭・保護者の理解と支援について学ぶ</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td>第12週： 保育所・幼稚園・小中学校などでの支援体制について学ぶ。</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td>第13週： 関係機関との連携について学ぶ。</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td>第14週： ケーススタディについて学ぶ</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td>第15週： まとめ 特別支援教育再考</td><td>1.5時間</td><td>実務家</td></tr> <tr> <td colspan="2"></td><td>22.5時間</td></tr> </table>			第1週： 講義のオリエンテーション	1.5時間	実務家	第2週： 「特別支援教育」について考える。	1.5時間	実務家	第3週： 乳幼児期から児童期の発達とアセスメントについて(1)	1.5時間	実務家	第4週： 乳幼児期から児童期の発達とアセスメントについて(2)	1.5時間	実務家	第5週： 自閉症スペクトラムへ児の支援について学ぶ	1.5時間	実務家	第6週： 学習障害(LD)児への支援について学ぶ	1.5時間	実務家	第7週： ADHD児への支援について学ぶ	1.5時間	実務家	第8週： その他特別な配慮を要する子どもへの支援について学ぶ	1.5時間	実務家	第9週： 支援の実際について(認知面・身体面へのアプローチ)	1.5時間	実務家	第10週： 個別の支援計画と個別の指導計画について	1.5時間	実務家	第11週： 家庭・保護者の理解と支援について学ぶ	1.5時間	実務家	第12週： 保育所・幼稚園・小中学校などでの支援体制について学ぶ。	1.5時間	実務家	第13週： 関係機関との連携について学ぶ。	1.5時間	実務家	第14週： ケーススタディについて学ぶ	1.5時間	実務家	第15週： まとめ 特別支援教育再考	1.5時間	実務家			22.5時間
第1週： 講義のオリエンテーション	1.5時間	実務家																																																
第2週： 「特別支援教育」について考える。	1.5時間	実務家																																																
第3週： 乳幼児期から児童期の発達とアセスメントについて(1)	1.5時間	実務家																																																
第4週： 乳幼児期から児童期の発達とアセスメントについて(2)	1.5時間	実務家																																																
第5週： 自閉症スペクトラムへ児の支援について学ぶ	1.5時間	実務家																																																
第6週： 学習障害(LD)児への支援について学ぶ	1.5時間	実務家																																																
第7週： ADHD児への支援について学ぶ	1.5時間	実務家																																																
第8週： その他特別な配慮を要する子どもへの支援について学ぶ	1.5時間	実務家																																																
第9週： 支援の実際について(認知面・身体面へのアプローチ)	1.5時間	実務家																																																
第10週： 個別の支援計画と個別の指導計画について	1.5時間	実務家																																																
第11週： 家庭・保護者の理解と支援について学ぶ	1.5時間	実務家																																																
第12週： 保育所・幼稚園・小中学校などでの支援体制について学ぶ。	1.5時間	実務家																																																
第13週： 関係機関との連携について学ぶ。	1.5時間	実務家																																																
第14週： ケーススタディについて学ぶ	1.5時間	実務家																																																
第15週： まとめ 特別支援教育再考	1.5時間	実務家																																																
		22.5時間																																																

療育実務研修	単位数 時間数	4単位 120時間
[教員]： 垣添 忠厚		
【 授業概要 】 特別な教育的ニーズを有する園児が通園する療育現場（ことばの教室等含む）において、療育に関する実務に近い内容で研修を行うことによって、実践的研究・社会人基礎力・保育構想力を備えた療育の分野における実践力の育成を目的とする。この力を育成するために、（１）個人研究のテーマを明確にもつこと（２）個別の支援計画の作成と振り返り（３）事例の集積と作成（４）多様の視点の育成を明確化・意識化して研修に臨む。		
【 到達目標 】 1. 【知識・理解】 療育現場での課題に気づき、それを分析し判断する。 2. 【思考・判断・表現】 これまでの学びの集積を自覚し、学び得たことを具体的に挙げるができる。 3. 【技能】 一人ひとりの子どもの教育的ニーズを理解に応じた援助や環境構成ができる。 4. 【関心・意欲・態度】 社会に貢献する使命感と責任感をもって、積極的に行動する。		
【 成績評価と割合 】 ・研修現場の評価 20％ ・個人研究の追及 20％ ・保育指導計画の作成と振り返り 20％ ・事例の集積と作成 20％ ・多様の視点の育成 20％		
【 内容 】		
第1週：	連携先の実務家による療育分野の実際(1) オリエンテーション、園児観察、環境整備	6時間 企業等、実地、実務家
第2週：	連携先の実務家による療育分野の実際(2) 園児観察、環境整備	6時間 企業等、実地、実務家
第3週：	連携先の実務家による療育分野の実際(3) 園児観察、環境整備	6時間 企業等、実地、実務家
第4週：	連携先の実務家の指導による園児に対する実地研修(1) アセスメント プログラム立案	6時間 企業等、実地、実務家
第5週：	連携先の実務家の指導による園児に対する実地研修(2) アセスメント プログラム立案	6時間 企業等、実地、実務家
第6週：	連携先の実務家の指導による園児に対する実地研修(3) アセスメント プログラム立案	6時間 企業等、実地、実務家
第7週：	連携先の実務家の指導による園児に対する実地研修(4) アセスメント プログラム立案	6時間 企業等、実地、実務家
第8週：	連携先の実務家の指導による園児に対する実地研修(1) 感覚統合遊具等の体験	6時間 企業等、実地、実務家
第9週：	連携先の実務家の指導による園児に対する実地研修(2) 感覚統合遊具等の体験	6時間 企業等、実地、実務家
第10週：	連携先の実務家の指導による園児に対する実地研修(3) 感覚統合遊具等の設置	6時間 企業等、実地、実務家
第11週：	連携先の実務家の指導による園児に対する実地研修(4) 感覚統合遊具等の設置	6時間 企業等、実地、実務家
第12週：	連携先の実務家の指導による園児に対する実地研修(1) 教材・教具制作	6時間 企業等、実地、実務家
第13週：	連携先の実務家の指導による園児に対する実地研修(2) 教材・教具制作	6時間 企業等、実地、実務家
第14週：	連携先の実務家の指導による園児に対する実地研修(3) 教材・教具制作	6時間 企業等、実地、実務家
第15週：	連携先の実務家と複数体制による療育の実地研修(1) ケース1. 2	6時間 企業等、実地、実務家
第16週：	連携先の実務家と複数体制による療育の実地研修(2) ケース3. 4	6時間 企業等、実地、実務家
第17週：	連携先の実務家と複数体制による療育の実地研修(3) ケース5. 6	6時間 企業等、実地、実務家
第18週：	連携先の実務家と複数体制による療育の実地研修(4) ケース7. 8	6時間 企業等、実地、実務家
第19週：	連携先の実務家と複数体制による療育の実地研修(5) ケース9. 10	6時間 企業等、実地、実務家
第20週：	連携先の実務家と複数体制による療育の実地研修(6) ケース11. 12	6時間 企業等、実地、実務家
120時間		